

交付図書の訂正について

令和4年12月12日付けで入札公告を行った「(基本契約件名) いわき管理事務所管内橋梁耐震補強設計に関する基本契約(その1)」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の交付図書についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、交付図書をご確認ください。

令和4年12月16日

契約責任者

東日本高速道路株式会社
東北支社長 田仲 博幸

【訂正内容】

- ・入札公告(説明書)

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

別 添

正 誤 表

入札公告（説明書）を次のとおり訂正します。

訂正前	訂正後																																																																															
<p>「競争参加資格要件等一覧表」添付なし</p>	<p>競争参加資格要件等一覧表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">業務名</td> <td colspan="2">いわき管理事務所管内橋梁耐震補強設計に関する基本契約(その1)</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">調達手続の概要</td> <td>競争契約の方法</td> <td colspan="2">公募型プロポーザル方式</td> </tr> <tr> <td>落札者の決定方法</td> <td colspan="2">自動落札方式</td> </tr> <tr> <td>見積の方法</td> <td colspan="2">個別契約時の指示による</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">一括審査方式の対象</td> <td rowspan="3">対象外</td> <td>設計業務名(その1)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>設計業務名(その2)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>設計業務名(その3)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">基本契約方式の対象</td> <td rowspan="3">対象</td> <td>設計業務名(その1)</td> <td>磐越自動車道 成沢橋耐震補強設計</td> </tr> <tr> <td>設計業務名(その2)</td> <td>磐越自動車道 高野川橋耐震補強設計</td> </tr> <tr> <td>設計業務名(その3)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>評価値の算出方法</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>入札ポンド</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>履行ポンド</td> <td colspan="2">個別契約時の指示による</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">競争参加要件</td> <td colspan="2">業種区分</td> <td>橋梁設計</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">企業に求める事項</td> <td>審査基準</td> <td>審査基準日において、平成19年度以降に元請として完成及び受渡しが完了した業務において、次に示す同種業務の実績を有すること。</td> </tr> <tr> <td>同種業務</td> <td>業務実績情報システム(以下、「テクリス」という。)の業務実績データ(技術データ)で次のいずれかのデータ登録を行っている者。または、同等の契約実績のある者であること。</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td> <table border="1"> <thead> <tr> <th>業務分野</th> <th>業務段階1</th> <th>業務段階2</th> <th>業務段階3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>維持管理</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>競争参加資格未資格者</td> <td>施工管理(調査等)業務の受注者</td> <td>業務名) 令和4年度 いわき管理事務所管内耐震補強工事施工管理業務 業務名) -</td> <td>受注者名) 計画エンジニアング(株) 受注者名) -</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="3">-</td> </tr> </table>	業務名		いわき管理事務所管内橋梁耐震補強設計に関する基本契約(その1)		調達手続の概要	競争契約の方法	公募型プロポーザル方式		落札者の決定方法	自動落札方式		見積の方法	個別契約時の指示による		一括審査方式の対象	対象外	設計業務名(その1)	-	設計業務名(その2)	-	設計業務名(その3)	-	基本契約方式の対象	対象	設計業務名(その1)	磐越自動車道 成沢橋耐震補強設計	設計業務名(その2)	磐越自動車道 高野川橋耐震補強設計	設計業務名(その3)	-	評価値の算出方法	-		入札ポンド	-		履行ポンド	個別契約時の指示による		競争参加要件	業種区分		橋梁設計	企業に求める事項	審査基準	審査基準日において、平成19年度以降に元請として完成及び受渡しが完了した業務において、次に示す同種業務の実績を有すること。	同種業務	業務実績情報システム(以下、「テクリス」という。)の業務実績データ(技術データ)で次のいずれかのデータ登録を行っている者。または、同等の契約実績のある者であること。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務分野</th> <th>業務段階1</th> <th>業務段階2</th> <th>業務段階3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>維持管理</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3	鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理		競争参加資格未資格者	施工管理(調査等)業務の受注者	業務名) 令和4年度 いわき管理事務所管内耐震補強工事施工管理業務 業務名) -	受注者名) 計画エンジニアング(株) 受注者名) -	その他	-		
業務名		いわき管理事務所管内橋梁耐震補強設計に関する基本契約(その1)																																																																														
調達手続の概要	競争契約の方法	公募型プロポーザル方式																																																																														
	落札者の決定方法	自動落札方式																																																																														
	見積の方法	個別契約時の指示による																																																																														
	一括審査方式の対象	対象外	設計業務名(その1)	-																																																																												
			設計業務名(その2)	-																																																																												
			設計業務名(その3)	-																																																																												
	基本契約方式の対象	対象	設計業務名(その1)	磐越自動車道 成沢橋耐震補強設計																																																																												
			設計業務名(その2)	磐越自動車道 高野川橋耐震補強設計																																																																												
			設計業務名(その3)	-																																																																												
	評価値の算出方法	-																																																																														
入札ポンド	-																																																																															
履行ポンド	個別契約時の指示による																																																																															
競争参加要件	業種区分		橋梁設計																																																																													
	企業に求める事項	審査基準	審査基準日において、平成19年度以降に元請として完成及び受渡しが完了した業務において、次に示す同種業務の実績を有すること。																																																																													
		同種業務	業務実績情報システム(以下、「テクリス」という。)の業務実績データ(技術データ)で次のいずれかのデータ登録を行っている者。または、同等の契約実績のある者であること。																																																																													
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務分野</th> <th>業務段階1</th> <th>業務段階2</th> <th>業務段階3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>基本(予備・概略)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>実施(詳細)設計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>施工計画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼構造・コンクリート</td> <td>橋梁</td> <td>維持管理</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3	鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計		鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画		鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理																																																										
	業務分野	業務段階1	業務段階2	業務段階3																																																																												
	鋼構造・コンクリート	橋梁	基本(予備・概略)設計																																																																													
	鋼構造・コンクリート	橋梁	実施(詳細)設計																																																																													
	鋼構造・コンクリート	橋梁	施工計画																																																																													
	鋼構造・コンクリート	橋梁	維持管理																																																																													
	競争参加資格未資格者	施工管理(調査等)業務の受注者	業務名) 令和4年度 いわき管理事務所管内耐震補強工事施工管理業務 業務名) -	受注者名) 計画エンジニアング(株) 受注者名) -																																																																												
その他	-																																																																															

訂正前

「技術評価項目及び評価基準」添付なし（1／2）

訂正後

技術評価項目及び評価基準

参加表明者に提出を求める参加表明書の作成、技術提案書の提出者を決定するための技術評価項目、評価基準及び配点は次のとおりとする。

公募型プロポーザル方式 基本契約		技術評価点 (満点)	40.0点								
評価項目	評価基準										
参加表明者の経験及び能力	実績等	同種業務の実績	次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価基準</th> <th>評価点</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社</td> <td></td> <td>35.0点</td> <td rowspan="2">35.0点</td> </tr> <tr> <td>②同種業務の実績が次のヘトに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合に加点しない ③上記に該当しない</td> <td>17.5点</td> <td>0.0点</td> </tr> </tbody> </table>	評価基準		評価点	配点	平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社		35.0点	35.0点
評価基準		評価点	配点								
平成19年4月1日以降に発注機関に受渡しが完了した同種業務の実績に対し評価する。 ①同種業務の実績が次のイ～ホに示す機関発注の業務 イ NEXCO東日本 ロ 中日本高速道路株式会社 ハ 西日本高速道路株式会社 ニ 国土交通省(道路事業) ホ 首都高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社		35.0点	35.0点								
	②同種業務の実績が次のヘトに示す機関発注の業務 ヘ 各都道府県(道路事業) ト 各市町村(道路事業) 以下の場合に加点しない ③上記に該当しない	17.5点		0.0点							
参加表明者の経験及び能力	実績等	企業の同種業務の実績件数	次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価基準</th> <th>評価点</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成31年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務の実績件数に対し、右欄のとおり評価する。 ①評価点=aの実績件数×1.0+bの実績件数×0.5 a: NEXCO東日本、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社のいずれかが発注した同種業務実績 b: a以外の公的機関が発注した同種業務実績 なお、a+bは最大5件とする。 以下の場合に加点しない ②上記に該当しない</td> <td></td> <td>5.0 ～ 0.0点</td> <td rowspan="2">5.0点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.0点</td> <td>0.0点</td> </tr> </tbody> </table>	評価基準		評価点	配点	平成31年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務の実績件数に対し、右欄のとおり評価する。 ①評価点=aの実績件数×1.0+bの実績件数×0.5 a: NEXCO東日本、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社のいずれかが発注した同種業務実績 b: a以外の公的機関が発注した同種業務実績 なお、a+bは最大5件とする。 以下の場合に加点しない ②上記に該当しない		5.0 ～ 0.0点	5.0点
評価基準		評価点	配点								
平成31年4月1日以降に受渡しが完了した同種業務の実績件数に対し、右欄のとおり評価する。 ①評価点=aの実績件数×1.0+bの実績件数×0.5 a: NEXCO東日本、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社のいずれかが発注した同種業務実績 b: a以外の公的機関が発注した同種業務実績 なお、a+bは最大5件とする。 以下の場合に加点しない ②上記に該当しない		5.0 ～ 0.0点	5.0点								
		0.0点		0.0点							
企業の経験及び能力	事故及び不誠実な行為		次の基準で評価する。								
			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">評価基準</th> <th>評価点</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">審査基準日から過去1年以内に当該業種「橋梁設計」に係る文書警告 又は口頭注意を受けた場合、評価を減する。</td> <td>①文書警告</td> <td>-5.0点</td> <td rowspan="2">-5.0点</td> </tr> <tr> <td>②口頭注意</td> <td>-2.0点</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎留意事項 ①記載は不要である。</p>	評価基準		評価点	配点	審査基準日から過去1年以内に当該業種「橋梁設計」に係る文書警告 又は口頭注意を受けた場合、評価を減する。	①文書警告	-5.0点	-5.0点
評価基準		評価点	配点								
審査基準日から過去1年以内に当該業種「橋梁設計」に係る文書警告 又は口頭注意を受けた場合、評価を減する。	①文書警告	-5.0点	-5.0点								
	②口頭注意	-2.0点									
技術提案書の提出者を決定する方法			<p>技術提案書の選定方法は次のとおりとする。</p> <p>①「競争参加資格要件一覧表」に示す競争参加資格のすべてを満足し、かつ、参加表明書の評価において不適とされなかった提出者の中から、参加表明者の評価点の高い者より技術提案書の提出者の選定を行う。</p> <p>②技術提案書の提出者として3者を選定する。ただし、同評価又は同等程度評価の提出者が3者を超えて存在する場合、又は参加表明書の提出者が3者に満たない場合にはこの限りではない。</p> <p>③入札手続さ中の事態等により選定者が2者以下になった場合には、追加選定を行うことがある。なお、追加選定にあり参加表明書の再提出は求めず、また、技術提案書の提出期限日は変更しない。</p>								

訂正前

「技術評価項目及び評価基準」添付なし（2／2）

訂正後

技術提案書の選定者に提出を求める技術提案書の作成、技術提案書を特定するための技術評価項目、評価基準及び配点は次のとおりとする。

公募型プロポーザル方式_基本契約		技術評価点(満点)	60.0点
評価項目	評価基準		
基本的な実施手順	次の基準で評価する。	評価基準	評価点 配点
	基本的な実施手順	・業務実施手順を示す実施フロー及び照査体制の妥当性が高い場合に優位に評価する ・複数業務を同時に履行する場合の留意点が的確にとらえられている場合に優位に評価する	10.0 ～ 0.0点 10.0点
社内バックアップ体制	次の基準で評価する。	評価基準	評価点 配点
	社内バックアップ体制	・社内のバックアップ体制の妥当性が高い場合に優位に評価する ・複数業務を同時に履行する場合の留意点・バックアップ体制により履行の確実性が高い場合に優位に評価する	10.0 ～ 0.0点 10.0点
特定テーマに対する技術提案	次の基準で評価する。	評価基準	評価点 配点
	的確性	・地形、環境、地域特性などの与条件との整合が高い場合に優位に評価する。 ・必要なキーワード(着眼点、問題点、解決方法等)が網羅されている場合に優位に評価する。 ・業務の難易度に対応しい提案となっている場合に優位に評価する。 ・業務の的確性に著しく欠ける場合は特定しない。	15.0 ～ 0.0点 15.0点
	実現性	・提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。 ・提案内容を裏付ける類似実績等が明示されている場合に優位に評価する。 ・利用しよとする技術基準額が適切な場合に優位に評価する。 ・業務の実現性に著しく欠ける場合は特定しない。	15.0 ～ 0.0点 15.0点
	独創性	・工学的知見に基づく全く新しい提案がある場合に優位に評価する。 ・周辺分野、異分野技術を援用した、高度な検討・解析手法の提案がある場合に優位に評価する。 ・汎用的な検討・解析手法のみで提案に工夫が見られない場合は特定しない。	10.0 ～ 0.0点 10.0点
特定テーマ	候補の異なる構築について、本業務を定められた期間内に適切に完了させるための技術提案		
技術提案書に関するヒアリング	<p>(1) 出席者は選定者に所属し技術提案書の内容について説明・応答を行うことができる技術者とする。</p> <p>(2) ヒアリングでは、技術提案書に記載された次の事項について質疑応答を行う。</p> <p>イ、基本的な実施手順</p> <p>ロ、社内バックアップ体制</p> <p>ハ、特定テーマに対する技術提案</p> <p>(3) ヒアリング時の追加資料は受理しない。</p> <p>(4) ヒアリングは質疑応答を含め40分程度とする。</p>		